



広報

ごじょうめ

昭和61年

5月15日

(毎月1日・15日発行)

No. 540

高速凝集沈殿池へ薬品を使って混入物を沈殿させ水と分離します



(広報紙中にある写真を欲しい方によ
うあげします)

昭和三十八年一月一日に通水を開始した浄水場は、三次、四次と施設、設備を拡張し、町内の皆さんの需要に添えてきました。現在の給水戸数は、事業所や公共施設などを含めて約一千九百戸。

通水当時は一日の最大給水能力一八九〇立方メートル、給水区域は旧五城目、大川それに岡本の一部。その後、区域は下山内、上山内さらに富田と拡大されました。また、町の発展、生活の向上とともに一人当たりの使用量も増加し、一日の最大給水能力は四八〇〇立方メートルにアップされています。

馬場目川から吸い上げられた水は、沈殿、ろ過、塩素消毒した後、ポンプで森山中腹の配水池に押し上げられ、そこから各家庭に供給されます。水は限りある資源であり、馬場目川の水も例外ではありません。町では町内の皆さんに節水をお願いするとともに、水源の探索に努めています。

浄水場

町の施設

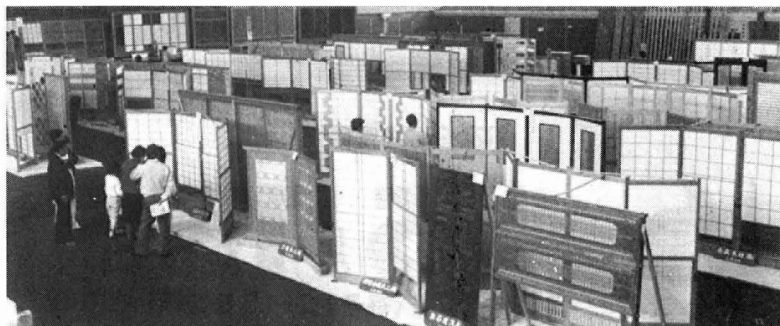


発行／五城目町

編集／文書広報課 ☎ 0188 (52) 2100(代)

印刷／湖東印刷所 ☎ 0188 (52) 2430

展示会場となった広域体育館



県建具展

上位三賞を町内業者

デザインなど高い評価

第十七回秋田県建具展が、五月二日から四日まで広域体育館で開かれ、町内業者の作品が県知事賞などの上位三賞を独占。また、入賞三十点のうち十点が町内業者の作品で占められるなど、町内建具業者の製作技術やデザインなどその優秀性が高く評価されました。

秋田県建具展は、県内建具業界の発展と技術の向上、製品の紹介を目的に毎年開かれており、今回は古くから木材の町、職人の町として知られている本町が開催地になったもの。

主催は秋田県建具組合連合会、協賛は本町をはじめ県、秋田営林局。町内の建具組合の皆さんが実行委員になり、開催準備やPRが進められ、町でも会場や運営などについて積極的に協力しました。

会場には審査の対象となる作品のほか、過去に全国建具展示会で内閣総理大臣賞を受賞した作品など八点が特別に展示されました。また、町内業者が銘木や木工品などを協賛作品として出品し、木材の町にふさわしい展示会となりました。

開催期間中に会場を訪れた人は延べ約二千五百人。建具、

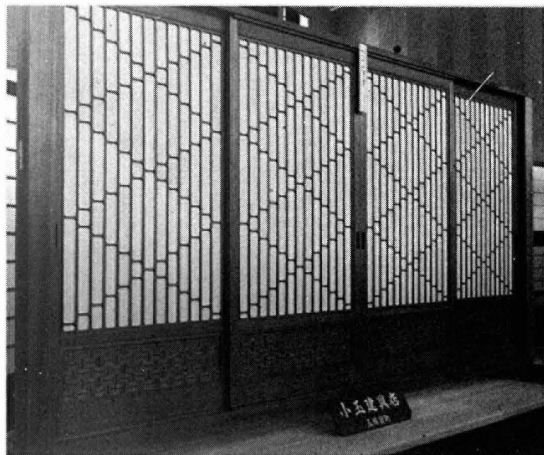
木工関係者だけでなく、一般の人も多く訪れ、これまでにない参観者数になりました。

入賞作品の表彰は、五月三日、展示会場となっている広域体育館の三階体育室で行われました。広域体育館は展示会場としてだけでなく、開催期間中に同じ会場内で表彰式も行うことができる施設として、開催関係者や受賞者に大変好評でした。

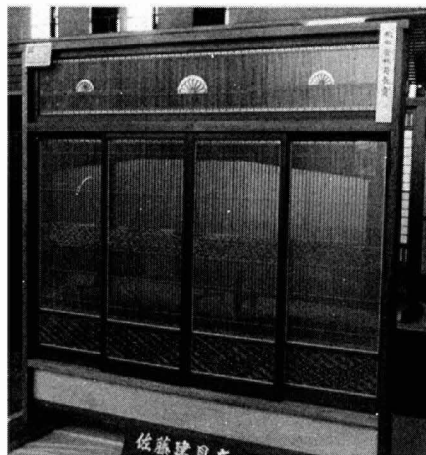
また、表彰式に引き続いて秋田県建具組合連合会通常総会が開かれ、席上、小川木工所（中川原）に勤める菅原広さん（昭和町）が、全国建具組合連合会会長から優良従業員として表彰されました。

町内から十一点入賞

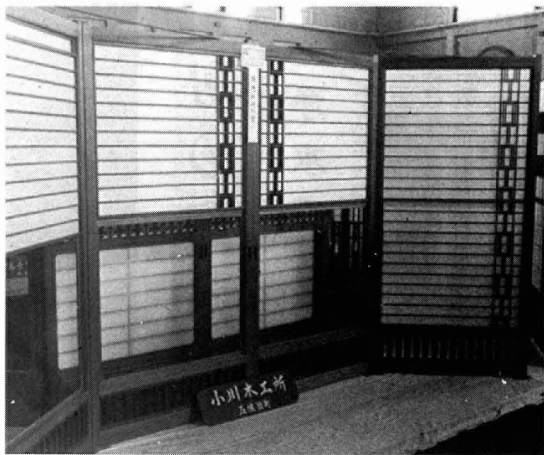
総出品数は八十二点で県内の七十六事業所から出品されました。本町関係分は十六事業所の二十四点で、このうち十点が入賞。秋田県知事賞、秋田営林局長賞、五城目町長賞の上位三賞を独占したほか、読売新聞社賞などを受賞しました。上位三賞を開催地の業者が独占したのは今回が初めて。



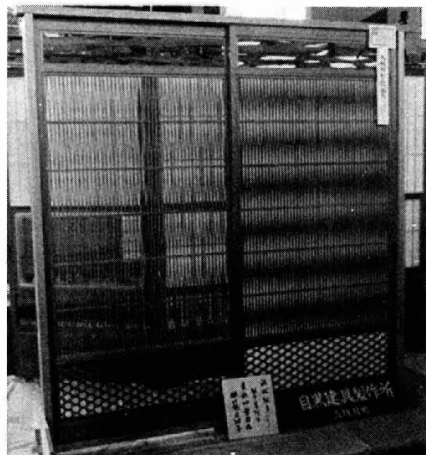
秋田県知事賞の間仕切戸（小玉建具店）



秋田営林局長賞の書院障子（佐藤建具店）



読売新聞社賞の天然秋田杉猫間障子（小川木工所）



五城目町長賞の夏障子（目黒タテ製作所）

上位三賞に入賞した間仕切

ます。

戸（小玉建具店）、書院障子（佐藤建具店）、夏障子（目黒タテ製作所）と読売新聞社賞の天然秋田杉猫間障子（小川木工所）は、六月中旬に北海道・札幌市で開かれる全国建具展示会に県推薦作品として出品されます。また、日本木工新聞社賞の猫間障子（長谷川木工）は、自主出品され

町内関係の入賞作品は次のとおりです。

▽秋田県知事賞

間仕切戸―小玉建具店

▽秋田営林局長賞

書院障子―佐藤建具店

▽五城目町長賞

夏障子―目黒タテ製作所

▽読売新聞社賞

天然秋田杉猫間障子―小川

木工所

▽日本木工新聞社賞

猫間障子―長谷川木工

▽NHK秋田放送局長賞

書院障子―一ノ関木工

▽五城目町商工会長賞

源氏襖―栗山建具店

▽秋田県建具組合連合会会長賞

玄関戸―清水建具店

夏障子―石井建具店

硝子障子―工藤建具店

三上隆彦画伯の略歴

- ◎大正5年(1916年)東京に生れる
- ・明治大学法学部卒業後、米国ニューヨーク・ナショナル・アカデミー美術校において修業
- ・独立美術展に14回出品、白日会入選
- ◎在欧米歴16年間。日本国外務省補助により、日本アート・センター館長をつとめ、全米教育テレビ78局を通じ、連続13年間にわたり絵画指導番組を担当。全米・欧州に放映。
- ◎日輝展を創設、日輝会美術協会会長として現在にいたる。
- ◎昭和12年全日本馬術選手権馬場馬術で優勝、オリンピック選手として活躍する。
- ・日本フェンシング協会創立、初代理事長、現顧問。
- ・東京新宿ロータリークラブ会長
- ・サンフランシスコ名誉市民
- ・織綬褒章 3回
- ◎著書
日本語 現代の墨絵(主婦の友社)
日本語 墨絵入門(主婦の友社)
英語 Japanese Brush Painting
英語 Sumie Digest 他
- ◎アトリエ
〒156 東京都世田谷区経堂2-24-4
電話 (03) 427-9000



三上隆彦画伯

三上先生は、美術に境界線を引くものでないという主義で、作品は油絵を主とし、水彩画、墨絵、陶器など。個展

の開催は日本国内はもとより、米国、欧州各都市で数十回。また、作品の製作指導には国際的に活躍しておられます。特に、在欧米歴十六年中、連続十三年にわたり、全米教育テレビを通じ、絵画指導番組を担当。全米はもとより、カナダ、ニュージーランド、ブラジル、西ドイツ、スイス等で放映されるなど、行動する芸術家として国際的にも高

い評価を受けています。最近の画伯は、文化や美術に触れる機会の少ない地方の人々に、魂のこもった美術作品を供与し、地方に文化の魂の光を与えようという美術家集団日輝会を首唱し、全国でも、特色ある個性あふれる町づくりをすすめる町村を厳選し、美術作品百点の寄贈運動を実行されております。五島列島おじか島町や宮城県本吉町では、すでに日輝会会員の美術作品の寄贈を受けられ、地域の人々に喜びと感謝をもって迎えられています。今回の三上画伯の五城目町

三上隆彦画伯が来町 講演と墨絵の実演

6月9日

善意の使者・日輝会美術協会会長

訪問は、我が町を美術作品の寄贈対象町にして欲しいという町の要請に応じて実施されるもので、これが実現には強い希望と期待をよせています。当日は役場正庁において「文化の交流」という演題で、講演は午前十時三十分から午前十一時三十分まで、墨絵の実演は午前十一時三十分から午後零時五十分まで、受講料は無料です。

町では、多数の皆さんが、画伯の講演に参加くださるよう、また日輝会美術作品の寄贈が実現されるよう、町内の皆さんのご協力をお願いいたします。

犯罪を見たら聞いたら110番 捜査にご協力を

昨年、全国の犯罪(全刑法犯)件数は、戦後最高を記録しました。県内では約一万二千件の犯罪が発生しており、県内外を問わず、凶悪な事件が多くなっています。

警察では、県民の皆さんの生活と安全を守るため、日夜頑張っています。一刻も早い届け出が事件の解決につながりますので、捜査活動に対するご理解とご協力をお願いします。

- ▽事件の発生を知ったら一〇番ですぐに通報を
- ▽犯罪の被害に遭ったときは必ず届け出を
- ▽犯罪について知っていることは積極的に通報を
- ▽捜査員の聞き込みに協力を



町内会長・町政協力員合同会議

町内会から111人出席



役場正庁で行われた合同会議

昭和六十一年度町内会長・町政協力員合同会議が、四月二十五日、午前九時半から役場正庁で、町内会長六十八人、町政協力員四十三人が出席し

て開かれました。各部室課長の自己紹介に続いて、あいさつに立った加賀谷町長は、昭和六十一年度の町政運営の概要について約四

十分間にわたり説明し、町政に対する理解と協力をお願いしました。

その後、出席者に冊子にして配付された「町から町内会への協力依頼および連絡事項」について、関係部室課長が説明。

午後からは、町内会長会長の石川誠一郎さんを座長に町当局との意見交換が行われました。最初、会議の開催に先立ち前もって各町内会から提出された意見・要望に対して関係課室長が説明しました。その後、質疑応答という形で会議が進められました。

前もって町内会から提出された意見・要望は百件。意見・要望とそれについての町側の説明は冊子にして当日、出席者に配付されました。

カメラレポート



170人が見学に訪れる

矢場崎町営住宅を公開

矢場崎住宅団地に新築された町営住宅5戸が、4月26日と27日に一般に公開され、約170人が見学に訪れました。そのうち約50人は町外の人となっています。

町では当日、町職員をはじめ、設計者、施工者を各所に配置して見学者の説明にあたりました。また、見学者にアンケート用紙を配付し、住宅についての感想や意見を聞きました。アンケートの結果は今後の町づくり、住宅建築に役立てられます



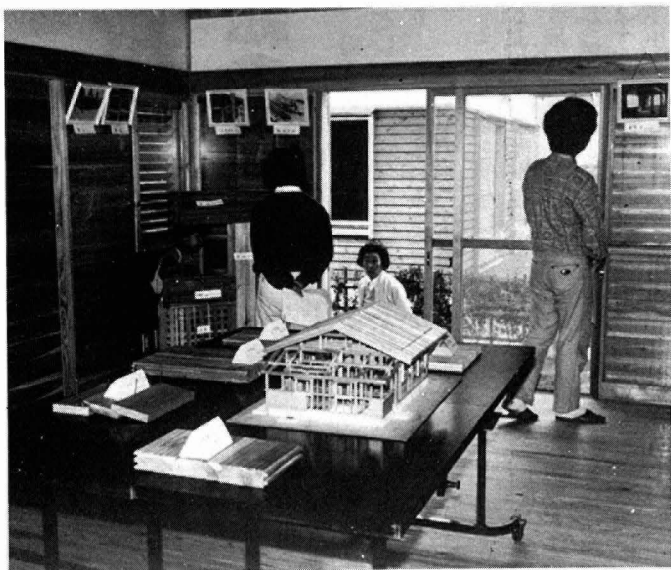
庁舎玄関ロビーに展示された石井さんの盆栽

石井さんの盆栽を紹介

庁舎玄関ロビーの展示

役場庁舎の玄関ロビーに、秋山三男さん（古川町）の絵に続いて、石井恵さん（五城目郵便局勤務・新町）の盆栽が展示されています。展示期間は5月いっぱい。

石井さんは、五城目町盆栽愛好会会員で、盆栽を始めて10年になります。盆栽の所有鉢数は現在150鉢。展示されているのはその中の36鉢。



公開された住宅の内部には建設に使われた資材などを展示

お知らせ



家内労働旬間
5月21日～31日

シルバークの 申し込みは電話で

シルバーク（老人人材銀行）は、「働き手が欲しい」人に「働きたい」というお年寄りを派遣し、お互いに助けあう事業です。

これからは草取りや清掃などの作業が多くなるといいますので、仕事を頼みたい人は電話で申し込んでください。また、六十歳以上の人で「働きたい」という人もどしどし申し込んでください。

詳細については電話あるいはお伺いして説明しますので、次のところにお問い合わせください。

▽問い合わせ先 五城目町社会福祉協議会内シルバーク事務所 ☎52-2100

広報に掲載する

商業広告を募集

町では、広報「ごじょうめ」に掲載する一般商業広告を町内の皆さんから募集しています。

▽申し込み方法

掲載を希望する広報発行日の十五日前までに、広告掲

載申込書（役場文書広報課にあります）と広告の版下原稿（完全原稿）を役場文書広報課に提出してください。

▽掲載できない広告

風俗営業、政治、宗教活動、個人宣伝などに関する広告または、広報の公共性や品位を損う内容のもの。

▽広告の大きさと広告料

- ・1号広告 四・五cm×一八cm 一万円
- ・2号広告 四・五cm×九cm 五千円
- ・3号広告 四・五cm×六cm 三千円

▽問い合わせ先 役場文書広報課 ☎52-2100

ワープロの講習会

操作方法を教えます

県総合職業訓練センターでは、「OA講座ワープロセット」の講習会を開きます。受講を希望する方は、電話で同センターへ申し込んでください。

▽講習内容 入力操作、データ処理（計算、グラフ、検索など）

▽実施日時 五月二十日～二十二日 午前九時～午後四時半（次回の講習は六月九日から十一日までの予定）

▽受講料 無料

▽テキスト代 二千円

▽申し込み・問い合わせ先

秋田県総合職業訓練センター

☎24-12548



町内を練り歩く町村町内会の子供みこし

町内の話題

町村でも子供みこし

五日の農村部祭典

本町の農村部祭典は五月五日に行われ、町内会の中には子供たちの「みこし」が繰り出し、祭典を盛り上げたところもありました。

町村町内会でも今年から子供みこし」が町内を練り歩きました。この「みこし」は、同町内会の子供会育成会と若妻会が地域の人たちに呼びかけ実現したもの。また、焼きソバやワタアメなどの出店も企画され、子供たちは大喜びでした。



優勝した五城目Aチーム（右から近藤選手、伊藤選手、永沢選手）

本町チーム健闘し優勝

秋田県弓道大会

秋田県弓道大会は四月二十日、秋田中央高校で行われ、五城目Aチームが見事初優勝を成し遂げました。

大会には全県から成年の部に団体男女四十九チームが参加、個人の部を含めると約百七十選手が出場しました。本町からは、男女八チームが参加しました。優勝した五城目Aチームのメンバーは、永沢繁明さん（岡本）、伊藤正紀さん（八田）、近藤貞治さん（中川原）。

五城目球進会が初優勝

全県ゲートボール

当日は、風が強く弓道競技には最悪のコンディションでしたが、本町の選手たちは個人戦でも大活躍。近藤貞治さんが四位、伊藤正紀さんが五位に入賞しました。Aチームのメンバー三選手とも国体出場の実績があり、伊藤さん、近藤さんは弓道教室の修了生です。

第六回春季全県ゲートボール五城目大会は、五月一日、省館運動公園運動広場で行われ、五城目球進会チームが優勝。これまでこの大会で本町チームが優勝したことはなく、五城目球進会チームが初の快挙を成し遂げました。

大会には県内から九十チームが参加。町内からは五チームが参加し、全チームとも決勝トーナメントに勝ち進みました。

この大会は、東日本ゲートボール大会の県予選も兼ねており、決勝トーナメントに進出した本町の五チームは、出場権を獲得しました。東日本大会は、七月二十九日、三十日、青森県野辺地町で開かれる予定です。

（本町チームの決勝トーナメントの成績はスポーツコーナーに掲載）

お知らせ

交通遺児に

育成資金を貸し付け

自動車事故対策センターでは、自動車事故で亡くなった方や、重度後遺障害者となった方の子供に対して、育成資金を無利子で貸し付けしています。

貸付額は、一時金として十二万九千円、以後毎月一万五千円（貸付期間中）、小中学校入学時に入学支度金として三万五千円となっています。

返還方法は、中学校卒業後、一年据え置いてから、割賦による二十年以内の均等払いで、高校・大学等に進学した場合は、その間返還が猶予されます。

詳しいことは、自動車事故対策センター秋田支所（秋田市八橋大畑）☎（63）5875へ。

石油ファンヒーター

事故発生機種を交換

豊臣工業株式会社では、事故の発生した石油ファンヒーターと同型機種の交換を行っています。交換の対象となっている機種は次のとおりです。これら機種の石油ファンヒーターをお使いの方は、豊臣工業株式会社と連絡してください。

▽交換対象機種

- ・LCR-3
- ・LCR-3-1
- ・LS-3
- ・LS-3-1

・LS-6

▽連絡方法

住所、氏名、電話番号、型式名をハガキで連絡してください。

▽連絡先

豊臣工業株式会社アフターサービス係 名古屋瑞穂区熱田東町字呼統一六 ☎052-822-1110

献血にご協力を

献血車が町内を巡回

献血車による献血が、五月三十日行われます。

▽役場前 午前九時二十分～午前十時半

▽農協前 午前十時五十分～午前十一時五十分

▽エート電機前 午後一時～午後一時五十分

▽新谷菓子店前 午後二時十分～午後二時四十分

▽秋田相互銀行駐車場 午後三時～午後三時四十分

女性のための水泳教室

受講生を募集

レディス・ママさん水泳教室の受講生を募集しています。受講を希望する方は、温水プール（☎52-4411）へ申し込んでください。

レディス・ママさん水泳教室は、町内の女性を対象にしたもので、毎週火曜日から午後二時から温水プールで開かれています。

参加料は、保険料や諸経費分として、年間二千円です。

農村環境改善センター

「健康まつり」を開催



「健康まつり」が開かれる農村環境改善センター

農村環境改善センター（大川保育園隣り）で、六月二日から二十日まで「健康まつり」が開かれます。

健康まつりは、同センターのサツキの開花にあわせて開くもので、大川地区だけでなく町内の皆さんを対象にしていますので、どなたでも気軽に参加してください。

また、センターの使用料等は従来どおりですが、健康まつりの催し物については無料です。グルーブの研修会やレクリエーションなどに積極的に活用してください。

健康まつりの内容は次のとおりです。

- ▽日時 六月二日、六月二十日 午前十時～午後四時
- ▽催し物
 - ①心がなごむ…「さつき鑑賞」ができます（希望者には記念撮影…有料）
 - ②笑いで健康…「映画鑑賞」できます
 - ③気持はつらつ…「健康体操」を指導します
 - ④健康な体をつくる…「薬草健康風呂」を用意します
 - ⑤予防と健康…「血圧測定」
- ▽問い合わせ先 農村環境改善センター（担当・伊藤敏雄）75-5067

シーズンです 気をつけてください

山菜採り 無理をしないで

山菜採りのシーズンです。この時期は毎年、奥山に入りすぎたり、山菜採りに夢中になったりして、道に迷い遭難する事故が多くなります。

昨年、山菜採りで遭難した人は、県内で十八人。そのうち一人が死亡し、一人がケガをしています。

遭難は多くの人たちに迷惑をかけるだけでなく、多額の

- ①一人で入山しない
- ②グルーブのときは、集合時間、場所などを打ち合わせ、必ず守る
- ③着替え、雨具を携帯し、マッチ、食糧は多めに
- ④自分の体力に合った行動をし、沢歩きやヤブの中の歩行を避ける
- ⑤天気予報を確かめ、天候が悪くなりそうなときは、早

- 目に引き返す
- ⑥クマに遭わないようにラジオや呼笛で音をだしながら行動する
- ⑦家族には帰宅予定時間と目的の山、車の駐車場所を必ず知らせておく
- ⑧道に迷ったときは、無理に歩き回らず救助を待つ（空からの捜索は赤色系の服装が目立つ）



ツツガムシ病 早期治療が大切

ツツガムシ病患者は年々増加の傾向にあり、発生地域も広範囲に及んでいます。本町でも昨年、一昨年と患者がでており、これから夏にかけて特に注意が必要です。

現在のところ感染を防ぐワクチンはありませんが、仮に発病しても、早期に適切な治療を行いますと、容易に治る病気です。

もし、山林や草むらに入っただけで一週間後くらいから、高熱が続いたり発疹がでたりした場合は、医師に相談してください。また、水疱やかサブタがあつて、発熱してきた場合

宿泊先での火災から 生命を守るには

は、その部分を医師に見てもらってください。

予防対策としては、入浴が効果的です。山林、草むら、農耕地で作業した後は必ず入浴して、万一付着しているかもしれないツツガムシを洗い落すようにしてください。

野山の緑も色こくなり、家族連れや職場の友だちなどと宿泊しての旅行に出かける機会が多くなります。

見知らぬ土地、見知らぬ宿で泊まることになるため、防災上、絶対安全である旅館、ホテルであるとは言いきれません。今年になって静岡県で旅館の火災事故が二件発生し、尊い生命まで奪われています。旅行の宿泊先で、火災から身体を守るためには次のことが大切です。

- ▼宿泊施設の位置、構造を把握し、火災の時逃げ場を失うことのないよう、非常口、避難階段のある場所を確かめておく
- ▼避難時にはつとめて冷静に一度、脱出したらどんなことがあつても、また火の中へ戻らない
- ▼煙が充満した場合は壁にそって体を低くして避難する
- ▼できれば口、鼻をぬれたタオルか、手ぬぐいでおおう
- ▼小型の懐中電灯をバックに入れておく心構えが大切

綿の打ち直し ふとんの再製 は当店へ

- ▶古い布団1枚にボンネル綿を混ぜ1枚を2枚に◀
- サテンアンサンブル…1組…¥16,000～
- ザブトン…10枚…¥13,500～¥30,000
- Wアンサンブル…1組…¥22,000

＝お客様の御都合のよい時間にお伺いします＝

五城目町 沢田石わたや 沢田石 和子 内川湯ノ又 54-2604

こころのふれあい、大切に……。

高津酒店

五城目町中央通り ☎52-2262

広報に 商業広告を 掲載します

▷申し込みは 文書広報課へ

狂犬病予防注射

町内を巡回して行います

狂犬病予防注射と犬の登録を、五月二十六日から六月一日まで、町内の主な場所を巡回して行います。

犬は毎年登録し、年一回予防注射を受けなければなりません。飼主は指定された場所に犬を連れて行き、予防注射や登録を済ませるようにしてください。予防注射などの料金と町内巡回の日程は次のとおりです。指定した場所へ犬を連れていかない場合は、出

張料金がかります。当日、愛犬手帳を持っている方は持参してください。

馬川公民館前
午後1時30分～1時50分
館越バス停留所前
午後2時10分～2時20分
帝釈寺バス停留所前
午後2時40分～3時

杉沢診療所前
午後2時50分～3時
5月28日(水)
高田小玉商店前
午前9時30分～9時50分
落合山山豊宅前
午前10時10分～10時30分
北村伊藤俊治郎宅前
午前10時50分～11時10分
高樋バス停留所前
午前11時30分～11時40分
台公民館前
午後1時30分～1時50分
富津内児童館前
午後2時10分～2時30分
上山内バス停留所前
午後2時50分～3時10分

5月26日(月)
農協大川支所前
午前9時30分～9時50分
石崎加藤商店前
午前10時10分～10時20分
谷地中公民館前
午前10時40分～11時
中川原猿田牛乳店前
午前11時20分～11時40分

5月27日(火)
町村門前入口
午前9時30分～9時50分
馬場目児童館前
午前10時10分～10時30分
中村公民館前
午前10時50分～11時10分
平ノ下公民館前
午前11時30分～11時40分
水沢越高政治宅前
午後1時30分～1時50分
恋地佐々木商店前
午後2時10分～2時30分

5月29日(木)
浅見内公民館前
午前9時30分～9時50分
湯ノ又公民館前
午前10時10分～10時30分
小倉公民館前
午前10時50分～11時
下山内バス停留所前
午前11時20分～11時40分
野田公民館前
午後1時30分～1時40分
森山公民館前
午後2時10分～2時30分
浦横町消防ポンプ置場前
午後2時50分～3時

5月30日(金)
電報電話局前
午前9時30分～11時
6月1日(日)
役場前
午前9時30分～11時30分

みんなの広場

ぼくの住んでいる五城目町は、山と緑にかこまれた木材の町です。製材所や木工所などがたくさんあり、大勢の人達が働いています。

今、ぼく達が使っている机やいす、テーブルなども、木でできています。家ももちろんそうです。木の家は、コンクリートの家と違い、やさしさがあふれます。住んでいても心がひとりでに、明るくなってくるような感じがしてきます。

木材の町五城目

大川小学校 八柳 大輔

ぼく達の町の役場は、とても大きくて、コンクリートでできていますが、なかには木材を使っています。木製の町五城目

それに、木や山は人間にとって、もっと大切な役目もしてくれそうです。それは、大雨の時、洪水や災害から人間を守ってくれます。また、木の緑は、空気をきれいにし、気持ちよさを豊かにしてくれます。

目も楽しませてくれますが、最近では、観光道路やスキー場を作るために、山がくずされ、木が切り倒されるニュースをよく耳にします。そのたびに、ぼくは、開発も必要かもしれませんが、もっとよく考えて、

す。だから、都会の人には、考えられない新せんな空気を作り、心の豊かな人が、たくさん育っているのだと思います。春から夏の緑、秋の赤や黄色などの木の葉は、見る人の

自然をこわさないようにできないものかと考えます。ぼくの住んでいる大川からは、森山がはつきり見えます。でも、一カ所だけ茶色をしてるところがあります。それは、石をほったところだそうです。一度こわされた自然が元にもどるには、百年以上もかかる、と先生が教えてくれました。ぼくは、びっくりしてしまいました。ぼく達の町では、そういう事は、ないようですので、安心していきます。

これからは、木や緑のきれいな、五城目町であってほしいと思います。



スポーツコーナー

全県ゲートボール

5月1日 雀館運動公園 (町内関係分)
▽決勝トーナメント一回戦

五城目町 11-8 太田町A
大川A

五城目町 18-7 雄和町高野
球進会

鷹ノ巣町A 14-9 五城目町
湯ノ又A

五城目町 18-8 大潟村B
湯ノ又B

山内村B 20-6 五城目町
大川B

▽同二回戦
五城目町 12-9 小坂町若草
大川A

五城目町 12(内容勝ち)12 天王町
球進会

横手市友和13-10 五城目町
湯ノ又B

▽同準々決勝
秋田市B 14-10 五城目町
大川A

五城目町 15-7 鷹ノ巣町A
球進会

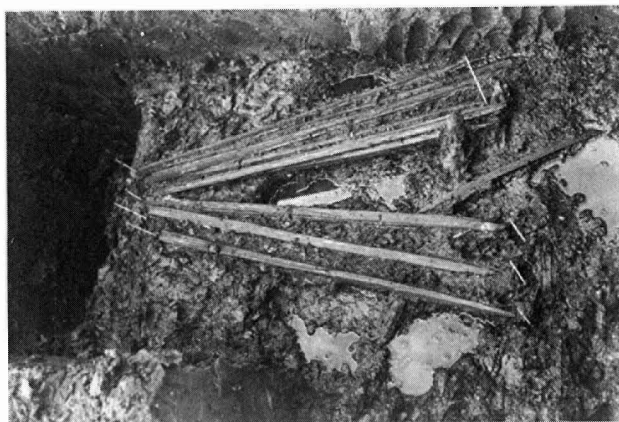
▽同準決勝
五城目町 15-9 秋田市B
球進会

▽同決勝
五城目町 12-10 太田町B
球進会

あなたの夢を仕立てます
システム
ハッピーオーダー
背広上下 ¥62,000より
より早く より安く よりきれいに
ママ号ドライクリーニング
荒峰洋服店 長町(共栄向い)
☎52-9625

大河兼任のなぜ

④



大川遺跡逆茂木（石崎遺跡出土）

元慶の乱 (上)

小野 一二

元慶二年（八七八）三月十七日に出羽国守藤原興世からの急報が京都政府に届いた。秋田川（雄物川）の北岸一帯に夷俘の反乱が起き、秋田城と秋田郡衙、その間にある民家ごとごとく焼かれてしまったというのであった。

「元慶の乱」の第一報である。政府の周章ぶりは見苦しい限りだった。正反對の指令を幾度となく出している。混乱の極の現地部隊は、これらの指令によってさら

に混乱させられたものと思われる。このような状況は、政府の正式の記録で六国史の一つ『三代実録』に詳しく書かれている。

秋田城には、秋田郡が建てられる前の宝龜十一年（七八〇）から専当の司令官秋田城司出羽介が置かれていた。守につぐ官が介で「秋田城介」とよばれる。行政と軍事の権力を一身に集めるのが城介で、エミシ反乱の当時は、良岑近江の任にあった。介につぐは藤原

宗行、権掾は小野春泉と文室有房である。

彼等は遠い辺境の地に赴任して、その権力を利用してひと財産つくって都に帰ることばかり考えていた。現住民からしほれるだけしほりとり、みちのくの良馬をただ同様の値段で強引に買いつつたりした。これではたまったものではない。エミシが反乱によって苛政から逃れようとしたのは、当然であった。このように、延喜七年（九〇七）に文章博士三善清行は「藤原保則伝」に書いた。

この乱の解決のために、藤原保則が元慶二年五月四日に出羽権守に任ぜられた。また鎮守将軍に小野春風が任じられている。

下向してきた官吏が、住民からしほりとれるということは、それだけ農業生産を中心とした生産量が豊かだったとわかる。そして、みちのくの良馬良鷹は黄金で取り引きされる程であった。

都からは辺境国界の地ではあるが、私たちの郷土は黄金の土地だった。石崎遺跡に今立っても、私たちは田園の風景に、そのことをひしひしと感じるのである。反乱勢力が、秋田川以北を自分たちの国にしたいと要求したのは、至極当然のことであった。

6月ごみ収集日程表

「もえるごみ」

	曜 日
新里町、広ヶ野、希望ヶ丘、田町、上田町 今 町、御蔵町、小池町、川原町、新 町 一番町、古川町、紀久栄町、館町、中川原 樋 口、岩城町	2日・5日・9日・12日・16日 19日・23日・26日・30日 月・木
築地町、畑町、新畑町、東磯ノ目町、西磯ノ目町、矢場崎、仲町、長町、米沢町、雀館、昭辰町、大川（1区～4区）	3日・6日・10日・13日・17日 20日・24日・27日 火・金
大川（1区～4区以外の地区）、馬川地区、馬場目地区、森山地区、富津内地区、内川地区	4日・7日・11日・14日・18日 21日・25日・28日 水・土

「もえないごみ」

	空ビン等・曜日	空カン等・曜日
新里町、広ヶ野、希望ヶ丘、田町、上田町 今 町、御蔵町、小池町、川原町	14日・第2土	28日・第4土
新 町、一番町、古川町、紀久栄町、館 町、中川原、樋 口、岩城町	13日・第2金	27日・第4金
築地町、畑町、新畑町、東磯ノ目町、西磯ノ目町、矢場崎	12日・第2木	26日・第4木
仲町、長町、米沢町、雀館、昭辰町、大川（1区～4区）	11日・第2水	25日・第4水
大川（1区～4区以外の地区）、森山地区、馬川地区	10日・第2火	24日・第4火
馬場目地区、富津内地区、内川地区	9日・第2月	23日・第4月

注 意 ・台所のごみ（もえるごみ）は必ずよく水切りをしてから出してください。

・「もえるごみ」と「もえないごみ」を混同して入れてある場合は収集しません。

・祝日および振替休日は収集しませんので注意してください。

・ゴミ1個を10kg以内にこん包して出してください。

五城目町清掃センター TEL52-9904



善 意

（敬称略）

▽雀館児童館へ寄贈

・アイスホッケーゲーム、ミニ自転車など

・館町 勝田重治

・古川町 柴田喜芳

・雀館 伊藤勝夫

・三十冊

・雀館 館岡一巳

・雑誌 一番町 佐藤和則

（五城目小四年）

（五城目小四年）

（五城目小四年）



預 善 意 託 者 行

（敬称略）

・二月十五日

・三万円 町村 齊藤貞蔵

（亡父貞治様の香典返しとして）

・二万円 田町 石井輝美

（亡父勝美様の香典返しとして）

・二万円 富田 原田鶴治

二月十八日

（五城目小四年）

（五城目小四年）

（五城目小四年）

おわびと訂正

（亡母ユキ様の香典返しとして）

広報第五三九号（五月一日発行）の「お誕生おめでとうございます」に誤りがありましたので、おわびして訂正いたします。

加藤明哉くん（三月十七日誕生）とありましたのは、加藤朋哉くんの誤りでした。